キッチンから、笑顔をつくろう

Press Release

2026 年 8 月 6 日

“親子で笑顔があふれるパンづくり”
キッチンタウン・東京にて「夏休み親子料理教室」開催

クリナップ（本社：東京都荒川区　代表取締役　社長執行役員：藤原　亨）は、7 月 29 日（水）に開催された、はばたけラボ（含　「弁当の日」応援プロジェクト）主催「夏休み親子料理教室」に協力し、キッチンタウン・東京を会場提供しました。本イベントには小学生と保護者 10 組 20 名が参加しました。

今回は「簡単なパンづくりで驚きと感動を！」をテーマに活動する『日々のパン』講師の中山ゆきな先生を迎え、旬の野菜を使った「枝豆コーンハムロールパン」づくりに、親子で挑戦しました。

最初に、中山先生がミニ実験を交えながら、発酵による生地の変化やパンが膨らむ仕組みを実演。実験の結果、イースト菌の有無や温度の違いで生地の膨らみ具合が異なるのを見て、子どもたちは驚きの声を上げていました。調理実践では、ビニール袋に材料を入れて、子どもたちで交代しながら振って揉むユニークな生地づくりを体験。その後、生地をめん棒で伸ばして折り畳み、枝豆とコーンをトッピングするまでの一連の工程を、講師や保護者のサポートを受けながら笑顔で取り組みました。

焼き上がったパンは、親子で一緒に実食。子どもたちからは「袋をモミモミするのが楽しかった！」「簡単につくれた！」といった声が聞かれ、達成感に満ちた表情を見せていました。保護者からも「家でも子どもと一緒につくりたい」「夏休みに親子でとても楽しい体験ができました」との声が上がるなど、終始温かい雰囲気に包まれたイベントとなりました。

2001 年に香川県の小学校で竹下和男校長（当時）がはじめた「弁当の日」は、子どもがお弁当を献立づくりから、調理、片付けまでを自分で行う「食育」の取り組みです。当社は行動理念のひとつである「心豊かな食住文化をつくります」を体現するため、「弁当の日」応援プロジェクトに参加しています。同プロジェクトは、次世代のはばたきを応援する「はばたけラボ」の一部として運営されています。

■「はばたけラボ」公式 HP：　https://habatake.kyodo.co.jp/

■「弁当の日」応援プロジェクト公式 HP：https://bentounohi.jp/

生地をビニール袋から取り出してめん棒で成形

枝豆とコーンをトッピングする子どもたち

お問い合わせ
クリナップ（株）　総務部　広報・IR 課　　小泉・皆川
03-3810-8241
https://cleanup.jp/